

健康・衛生保持のための取り組み

【大気汚染対策】

中国国内では大気汚染が過去には大きな問題となりました。現在は改善傾向にありますが、引き続き対策が必要な状況です。本校では、AQI 濃度指数を定時に測定し、児童生徒の活動を実施する際の指標としています。特に、屋外における運動を伴う活動の実施前には AQI 濃度指数を確認しています。大気レベルが著しく悪化している際には、放送で注意を呼び掛けています。

校舎内においては、空気中の汚染物質を少しでも除去できるよう、教室などに空気清浄機を設置し、作動させています。空気清浄機のフィルターは毎週清掃し、清潔な状態を保つようにしています。

【熱中症対策】

「暑さ指数 (WBGT)」ならびに「熱中症予防運動指針」を指標として、全職員で共通理解を図った上で、必要に応じて屋外での運動制限や適度な休憩、水分補給などを呼びかけ、熱中症の未然防止に努めています。蘇州の夏は気温が高くなる日が多いため、一日に数回は暑さ指数を確認しています。



感染症対策について

(1) 健康観察

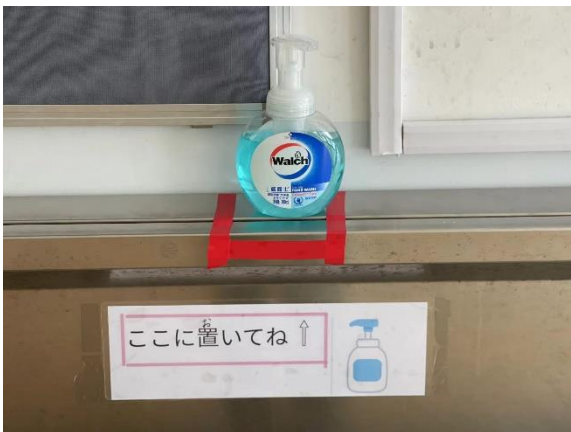
- ・毎朝、担任が教室で児童生徒の健康観察を行い、保健室と記録を共有しています。

(2) 換気

- ・教室環境や感染症状況にあわせ、適宜換気を行っています。

(3) うがい・手洗いの励行

- ・通年、登校後の手洗いをを行うよう呼びかけています。
- ・2時間目終了後の休み時間や昼食前、昼休み後など、うがいや手洗いをするよう声がけをしています。
- ・手洗い場には、ハンドソープを配置し、ていねいな手洗いを指導しています。
- ・各教室へのアルコール消毒液を配置しています。



(4) マスクの着用について

- ・マスクの着用は、ご家庭での判断としています。ただし、感染症流行の兆しが見られる場合は、マスクの着用を呼びかけています。